



# 大学院大学の規模拡大を

## 尾身前沖繩相が講演

「世界に貢献する研究機関を目標」と語る尾身氏

米ハワイ・ホノルル

尾身氏は大学院大学の規模について、従来の想定を上回る規模を提唱。一回世界のウチナンチュ 具体的に、教員三百人(従

終目標として掲げた。さらに、世界最高水準の研究環境を確保するための施策を説明。「二十

年以内にノーベル賞受賞者を少なくとも一人は出した」とした。また「大学院大学の実現を通じて沖縄を変え、日本を変え、世界を変える」と強調。「プロ

【ホノルル1日】阿部 ユ会議で沖縄科学技術大 来三百人、建設費一千  
 岳 尾身幸次前内閣府 学院大学について講演 億円(同八百億円)、年  
 沖繩担当相は一日(日本 し、県系人の理解と協力 間運営費三百億円(同二  
 時間二日)、米ハワイ・ を求めた。満席の会場か 百億円)などの数字を最  
 質疑応答では、沖縄以 外に参加者から質問が  
 相次いだ。「日本だけ 携するののか」との質問  
 に、尾身氏は「世界のト ャップ企業が最新技術を学  
 ぶために沖縄に投資す る、という形を目指す」と述べた。  
 このほか、「研究費を どう確保するか」「高校ま での教育改革をどう考え るか」などの質問が挙が った。尾身氏は「質問や 問題提起が刺激になっ た」と振り返った。